

座・ガモールファーム 通信

Vol. 6 | 2023.06.01



昨年の6月にジャガイモを収穫した様子

6月はジャガイモの収穫を行います。

梅雨の季節

春も終わり、梅雨の時期になってきましたね。座・ガモールファームでは春に植えた野菜たちが成長してきています。夏野菜は春に種を蒔き、夏に収穫します。数ヶ月での大きな成長に毎年驚かされます。

さて、6月は新ジャガイモが収穫できる時期です。座・ガモールファームでは5号館の裏でジャガイモを栽培しています。

また、大正大学では教育・学生

支援金の寄付を募集しています。返礼品があるものもあり、主に学生がフィールドワークを行った土地の名産品等を選ぶことができます。

座・ガモールファームでは、その返礼品の中で、巣鴨芋人という焼酎を提供しています。これは、巣鴨商店街をはじめとした地域の人たちと共にサツマイモを育て、それを焼酎にするというものです。ぜひ一度ご賞味ください。

(小池)



巣鴨芋人

※本ニュースレターは、JST「流域治水を核とした復興を起点とする持続社会」地域共創拠点活動の一環として発行しています。座・ガモールファーム通信のバックナンバーを含むプロジェクトの概要は右のQRコードからご覧ください。



今月の活動

キャンパス農園班

こんにちは！キャンパス農園班の藤原です！早いものでもう6月ですね。みなさん新生活には慣れてきたでしょうか？今年度の農園班も発足から2ヶ月が経ち班員のみんも、自分も新たな環境に慣れてきて、少しずつ目標が定まってきました。これから更に様々な活動を行っていききたいです！

先日は銀座ミツバチプロジェクトのさつまいもを植えたり、バジルやナスの苗を植えました！農園班として初めてまとまった活動を行う事ができました！皆初めての体験で楽しそうでした！

ところで、皆さんは摘みたてのバジルを食べたことはありますか？自分は昨年初めて摘みたてを食べたのですが、美味しすぎてとても記憶に残っています！特にトマトやミニトマトと食べるとより一層美味しいですよ！7号館の3階のテラスで植えたのですが、プランターの中にミニトマトとセットで植えているので、立ち寄った時に是非食べていただければと思います！

今の時期ならテラスは風通しも良く、緑もたくさんあり気持ちよく過ごせるのでお気軽にお立ち寄りください！農園班が活動をしていたら声をかけていただいても大丈夫です！（藤原）



上写真: ナスの苗を植えている様子

左写真: バジルの苗

座・ガモールファーム



写真はオープンキャンパスでの農園ツアーの様子

5月は育苗野菜やさつまいもの植え付け、玉ねぎ・そら豆の収穫など農園活動が充実した月でした。また、地元小学生を対象にした農園見学ツアーを開催するなど、活動を外へと広める取り組みも始まっています。埼玉校舎でも跡地を活用した田んぼの田植えやレイズドベッドでの野菜の植え付けなど本格的に農園としての稼働が始まり、活動が大きく動き出しているのを感じるところです。

6月に入ると大正大学では「鴨台祭」と呼ばれる文化祭が行われます。ガモールファームでは学生が中心となりキャンパス農園ツアーを行う予定で、農園の取り組みに関する紹介やタマネギの収穫体験など、大人も子どもも楽しめる内容が魅力です。こちらの農園ツアーは2020年度よりオープンキャンパスのプログラムとしても実施されており、今年も6月25日より第1回目が行われる予定となっています。

6月後半になると3月に植えたジャガイモの収穫が始まります。以前はじゃがバターとして販売することなどもありましたが、今回はどのように活用されるのか楽しみです。

7月には大正大学のもう一つのメイン行事である盆踊りが行われます。こちらでもガモールファームの出店が予定されているようなので、準備の方も忙しくなりそうです。（山本）

詳細はこちら

座・ガモールファームの詳細はこちらから見るができます。Instagram、note、YouTubeに画像や動画がたくさんあり、Twitterではイベント告知をするのでぜひご覧ください。

